

星空観察



活動場所	交流ひろば、つどいのひろば（芝生）、自由のテラス	自然の家にあるもの	星座早見盤、懐中電灯、双眼鏡（6個）、天体望遠鏡（必要に応じて）
所要時間	活動内容による		（雨の場合）ノートパソコン、プロジェクター、アンプ、ステラナビゲーター
人数	制限無し	利用者で用意するもの	レジャーシート、防寒着（季節による）

自然の家は山の谷間に位置するため、360度のパノラマとはいきませんが、周りの灯りが少なく、空気が澄んでいる分、星空がきれいに見えます。理科で学習する星の勉強も兼ねて行うのもいいでしょう。また、星空が見えないときはステラナビゲーターを使ってプラネタリウムの鑑賞も可能です。

星空観察



とくに大切なこと

- ① 周りは暗いので、足もとやすわるところに気をつけましょう。
- ② 夏には夏の大三角形、冬には冬の大三角形、春には春の大曲線、秋には秋の四辺形が見えます。

1. 学習内容

めざすもの（評価）	関連教科	学び（単元）
・空には明るさや色の違う星があることに気づく。 ・星の集まりは、1日のうちでも時刻によって並び方は変わらないが位置が変わることに気づくことができる。	理科	4年「月と星」

2. ポイント

ア) 活動前

- ・説明する内容と指導者を決めておく。
- ・足元が見えないので、歩くときは注意する。草原に立ち入ったり、走ったりしないよう指導する。
- ・プレイルームで星空ソフト「ステラナビゲーター」をみてから、星空観察をすることもできる。
- ・雨天の場合でも「ステラナビゲーター」で学習をすることもできる。

<ステラナビゲーターメニュー>

- ☆春の星座（14分26秒）
- ☆夏の星座（21分43秒）
- ☆秋の星座（24分35秒）
- ☆冬の星座（13分40秒）
- ☆月の見立て（14分25秒）
- ☆南十字星を求めて（17分06秒）
- ☆世界の星座（12分13秒）
- ☆星の一生（17分04秒）
- ☆ギャラクシークルーズ（18分47秒）
- ☆天国と地獄（11分55秒）
- ☆星のリズム（11分27秒）
- ☆星座との出会いふれあい（09分00秒）
- ☆星取物語（10分00秒）

イ) 活動中

- ・夜の活動であるため、子どもの様子、人数を把握すること。

ウ) 活動後

- ・足元に注意して子ども達を自然の家の中まで誘導する。

3. 安全対策について

--